

# 令和台風19号災害復旧報告（農地・農業用施設）

令和2年1月27日 栃木県塩谷南那須農業振興事務所

令和元年10月13日の台風19号では、塩谷南那須管内の農地・農業用施設991箇所、約43億3千万円に及ぶ甚大な被害が発生しました。

このうち、256箇所、国庫補助の申請を行い、12月までに全ての箇所の査定を終えました。

また、市町等が早期に工事発注できるよう、査定終了後、速やかに現地測量や実施設計書作成の応援体制を整え、1月からは和歌山県職員1名の応援派遣のほか、他農振事務所の応援も受けながら、早期復旧に向けた支援を行っています。



被災状況【那須烏山市】

## 和歌山県からの応援職員の活動

被災箇所の測量・設計・積算、市町等が作成した設計書の積算、計画変更（重要変更）に関する事務手続きの指導など、特に被災箇所の多い那須烏山市を中心として災害復旧に係る業務を支援していただいています。



測量【農地堆積土】



設計打合せ

**応援職員紹介（1月）** ※1ヶ月交替で、1月～3月まで1名の応援をいただいています。

**坂中茂亮さん（派遣元：和歌山県海草振興局）**



【一言】

1月6日から農村整備部整備課でお世話になっております。栃木県は初めてですが、今年は暖冬らしく、雪の洗礼もなく、まだ寒さには耐えられています。

また、整備課の職員の方々には、優しくご指導いただきながら、災害被災箇所の現地測量や実施設計書の作成業務に携わっています。

微力ではありますが、災害の復興支援のお手伝いを頑張らせていただきます。